

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	約9年10カ月間（2009年12月16日～2019年10月11日）	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・プレミア・インド株マザーファンドの受益証券
	ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド	インドの金融商品取引所上場株式、店頭登録株式およびDR（預託証券）（上場予定および店頭登録予定を含みます。）
マザーファンドの運用方法	<p>①主として、インド経済の構造変化の中で高い成長が期待できるインド企業の株式（※）に投資することにより、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。</p> <p>②銘柄の選定にあたっては、中長期的な成長性を判断するため、業界動向、個別企業の競争力、経営戦略、技術力等に着目します。</p> <p>③ポートフォリオの構築にあたっては、幅広い投資機会の獲得をめざし、業種、企業規模の分散を図ります。</p> <p>④外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（シンガポール）リミテッドに運用の指図にかかる権限の一部を委託します。ダイワ・アセット・マネジメント（シンガポール）リミテッドは、助言契約締結後、当該外貨建資産の運用について、SBI Funds Management Private Limitedの助言を受けます。</p> <p>⑤株式（※）の組入比率は、通常の状態で信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本とします。</p> <p>⑥為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。 （※）株式…DR（預託証券）を含みます。</p>	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ・インド株式オープン － ガンジスの恵み －

運用報告書（全体版） 第13期

（決算日 2016年4月12日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ・インド株式オープン－ガンジスの恵み－」は、このたび、第13期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9:00～17:00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<4758>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIインド指数 (配当込み、円換算)		株式 組入 率	株式 先物 率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
9期末 (2014年4月14日)	10,288	300	18.4	11,700	14.9	92.5	4.2	3,582
10期末 (2014年10月14日)	11,765	1,450	28.5	14,106	20.6	92.5	2.1	4,205
11期末 (2015年4月13日)	13,460	1,250	25.0	17,348	23.0	94.2	2.1	5,350
12期末 (2015年10月13日)	11,831	0	△ 12.1	15,356	△ 11.5	95.1	3.2	4,695
13期末 (2016年4月12日)	9,517	0	△ 19.6	12,804	△ 16.6	94.3	3.6	3,594

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIインド指数 (配当込み、円換算) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIインド指数 (配当込み、インド・ルピーベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIインド指数 (配当込み、インド・ルピーベース) は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

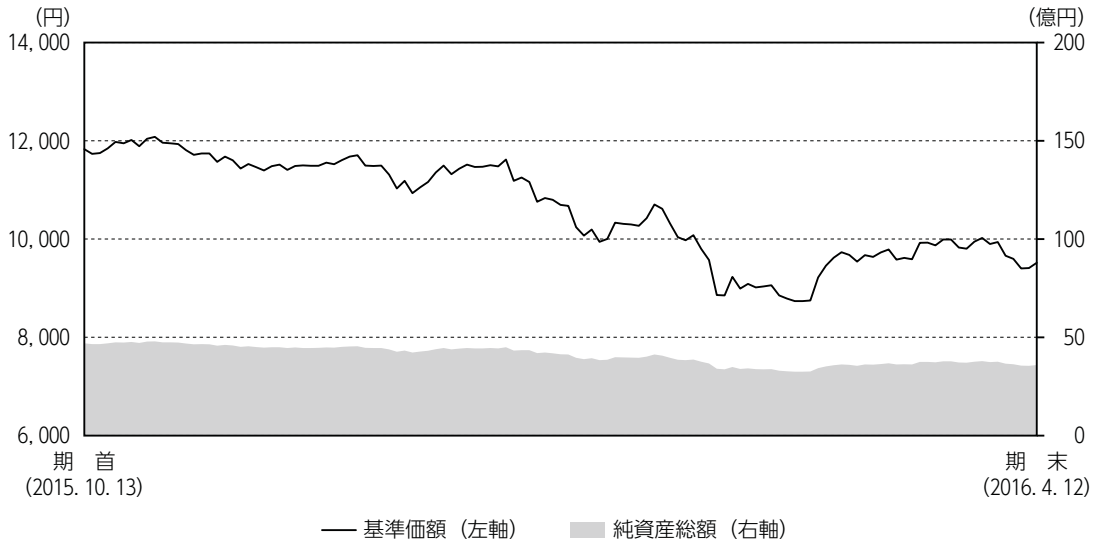
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

基準価額等の推移について



■基準価額・騰落率

期首：11,831円

期末：9,517円

騰落率：△19.6%

■基準価額の主な変動要因

マザーファンドを通じてインド株式に投資した結果、インド株式市況が、市場予想を下回る企業業績や中国景気の減速懸念、原油価格の急落などを受けて下落したこと、また為替相場においても、中国の景気減速、原油価格の下落、欧州の大手銀行に対する信用不安などで世界的なリスクオフの動きからインド・ルピーが対円で下落したことにより、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・インド株式オープン ― ガンジスの恵み ―

年 月 日	基 準 価 額		M S C I イ ン ド 指 数 (配 当 込 み、 円 換 算)		株 式 組 入 率	株 式 先 物 率
		騰 落 率	(参 考 指 数)	騰 落 率		
(期 首) 2015年10月13日	円 11,831	% —	15,356	% —	% 95.1	% 3.2
10月末	11,809	△ 0.2	15,302	△ 0.4	95.0	3.3
11月末	11,524	△ 2.6	14,659	△ 4.5	95.0	3.4
12月末	11,481	△ 3.0	14,640	△ 4.7	94.5	3.4
2016年 1 月末	10,427	△ 11.9	13,441	△ 12.5	94.9	3.5
2 月末	8,739	△ 26.1	11,977	△ 22.0	95.0	3.8
3 月末	9,947	△ 15.9	13,364	△ 13.0	93.6	3.6
(期 末) 2016年 4 月12日	9,517	△ 19.6	12,804	△ 16.6	94.3	3.6

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

○インド株式市況

インド株式市況は下落しました。

インド株式市況は、期首から2015年12月上旬にかけて、市場予想を下回る企業業績や米国の政策金利引き上げ観測、与党の地方選挙敗北などが悪材料となり下落基調となりました。その後は、米国が市場の予想通り政策金利の引き上げを決定し、同国の金融政策をめぐる不透明感が後退したことなどから反発しました。しかし、中国景気の減速懸念や原油価格の急落、欧州の大手銀行に対する信用不安などを受けて世界的に株価が下落する中、2016年2月中旬にかけて下げ幅を拡大しました。3月以降は、政府が発表した2016年度予算案でインフラ（社会基盤）整備向け予算が増額されたことや、財政赤字を削減する方針が堅持されたことで中央銀行が追加利下げに動くとの期待が高まったこと、FOMC（米国連邦公開市場委員会）で米国の政策金利引き上げペースの減速が示唆されたことなどが支援材料となり、期末にかけて上昇基調となりました。

○為替相場

円に対してインド・ルピーは下落しました。

対円でインド・ルピーは、期首からしばらくの間は横ばい圏で推移しましたが、中国景気の減速懸念や原油価格の急落、欧州の大手銀行に対する信用不安などを背景とする世界的なリスクオフの動きを受けて下落局面に入り、2016年2月下旬にかけて対円で大幅に下落しました。その後は、2016年度予算案で財政赤字を削減する方針が堅持されたことなどが支援材料となりましたが、FRB（米国連邦準備制度理事会）のイエレン議長が追加利上げを慎重に進める姿勢を示したことなどで円高米ドル安が進行したことから、インド・ルピーは再び対円で下落基調となり期末を迎えました。

前期における「今後の運用方針」

○当ファンド

「ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないます。

○ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド

当ファンドでは、個別企業の成長力に着目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行なってまいります。業種では、過去数カ月の株価下落により、株価バリュエーション面での魅力が高まったと判断されることから、生活必需品セクターに注目しています。また、堅調な国内ビジネスの成長や、米国での新製品承認が期待されることからヘルスケアセクターにも注目しています。

ポートフォリオについて

○当ファンド

「ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないました。

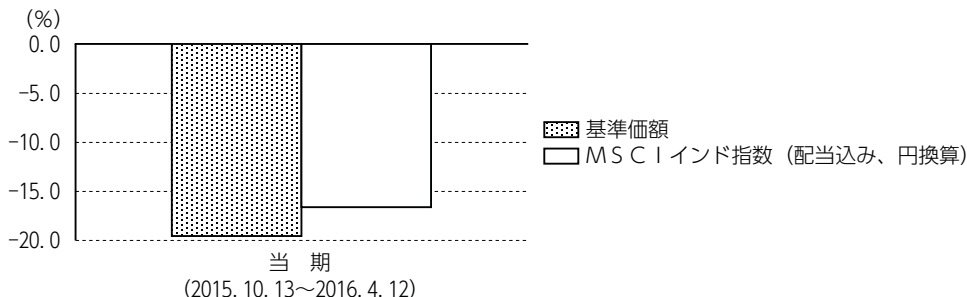
○ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド

インド経済の構造変化の中で高い成長が期待できる銘柄に分散投資を行ないました。業種では、顧客からの受注動向の改善が見込まれたITサービス企業を中心に情報技術セクター、内需の回復や新製品の投入により堅調な成長が期待された輸送用機器株を中心に一般消費財・サービスセクター、高い経済成長を背景に不動産投資や資金需要の増加が期待された金融セクターを組入上位としました。個別銘柄では、中央銀行の政策金利引き下げなどからの恩恵が期待された住宅金融企業 LIC HOUSING FINANCE LTD（金融）、中国市場での販売台数の回復が見込まれた自動車会社 TATA MOTORS LTD（一般消費財・サービス）、輸出ビジネスの改善が期待された日用品大手 GODREJ CONSUMER PRODUCTS LTD（生活必需品）などを買付けました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はインド株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当期は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配は見送りとさせていただきます。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2015年10月14日	～2016年4月12日
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	3,433

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

○当ファンド

「ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行いません。

○ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド

当ファンドでは、個別企業の成長力に着目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行なってまいります。業種では、政府の積極的なインフラ整備投資からの恩恵が期待される資本財・サービスセクターに注目しています。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2015. 10. 14～2016. 4. 12)		
	金 額	比 率	
信託報酬	96円	0. 902%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10, 601円です。
(投信会社)	(46)	(0. 430)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(46)	(0. 430)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(5)	(0. 043)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	17	0. 162	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(17)	(0. 157)	
(先物)	(1)	(0. 005)	
有価証券取引税	7	0. 068	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(7)	(0. 068)	
その他費用	25	0. 238	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(13)	(0. 122)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(12)	(0. 113)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	145	1. 370	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2015年10月14日から2016年4月12日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド	84,318	152,000	215,876	385,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2015年10月14日から2016年4月12日まで)

項 目	当 期
	ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,962,951千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,889,688千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.50

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド	2,319,956	2,188,398	3,587,660

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年4月12日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド	3,587,660	98.5
コール・ローン等、その他	54,307	1.5
投資信託財産総額	3,641,967	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月12日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝108.10円、1インド・ルピー＝1.64円です。

(注3) ダイワ・プレミア・インド株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(3,553,017千円)の投資信託財産総額(3,598,803千円)に対する比率は、98.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年4月12日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3,641,967,337円
コール・ローン等	43,307,209
ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド(評価額)	3,587,660,128
未収入金	11,000,000
(B) 負債	47,027,155
未払解約金	9,908,103
未払信託報酬	37,008,987
その他未払費用	110,065
(C) 純資産総額(A-B)	3,594,940,182
元本	3,777,333,030
次期繰越損益金	△ 182,392,848
(D) 受益権総口数	3,777,333,030口
1万口当り基準価額(C/D)	9,517円

* 期首における元本額は3,969,015,768円、当期中における追加設定元本額は239,474,059円、同解約元本額は431,156,797円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,517円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は182,392,848円です。

■損益の状況

当期 自2015年10月14日 至2016年4月12日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	5,655円
受取利息	5,655
(B) 有価証券売買損益	△ 810,054,238
売買益	53,019,463
売買損	△ 863,073,701
(C) 信託報酬等	△ 37,119,052
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 847,167,635
(E) 前期繰越損益金	168,843,354
(F) 追加信託差損益金	495,931,433
(配当等相当額)	(578,748,376)
(売買損益相当額)	(△ 82,816,943)
(G) 合計(D+E+F)	△ 182,392,848
次期繰越損益金(G)	△ 182,392,848
追加信託差損益金	495,931,433
(配当等相当額)	(578,748,376)
(売買損益相当額)	(△ 82,816,943)
分配準備積立金	718,342,373
繰越損益金	△ 1,396,666,654

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は9ページの「収益分配金の計算過程(総額)」の表を参照。

(注4) 投資信託財産(親投資信託)の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用:10,191,934円(未監査)

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	578,748,376
(d) 分配準備積立金	718,342,373
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,297,090,749
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,297,090,749
(h) 受益権総口数	3,777,333,030口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・インド株式オープン－ガンジスの恵み－）が投資対象としている「ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド」の決算日（2015年10月13日）と当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2016年4月12日）現在におけるダイワ・プレミア・インド株マザーファンドの組入資産の内容等を10～11ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・プレミア・インド株マザーファンドの主要な売買銘柄
株 式

(2015年10月14日から2016年4月12日まで)

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
LIC HOUSING FINANCE LTD (インド)	81.1	70,315	867	LARSEN & TOUBRO LTD (インド)	26.6	58,356	2,193
TATA MOTORS LTD (インド)	102.1	65,412	640	CESC LTD (インド)	54.1	50,434	932
GODREJ CONSUMER PRODUCTS LTD (インド)	24	56,395	2,349	MARICO LTD (インド)	124.066	48,221	388
IRB INFRASTRUCTURE DEVELOPER (インド)	140.14	53,996	385	BAJAJ CORP LTD (インド)	59.352	45,676	769
TATA POWER CO LTD (インド)	387.1	46,873	121	HCL TECHNOLOGIES LTD (インド)	29.9	44,869	1,500
CONTAINER CORP OF INDIA LTD (インド)	17.184	44,576	2,594	VOLTAS LTD (インド)	68.3	34,653	507
ULTRATECH CEMENT LTD (インド)	8.5	43,742	5,146	HINDALCO INDUSTRIES LTD (インド)	269.5	34,426	127
HINDUSTAN PETROLEUM CORP (インド)	27.8	41,927	1,508	MOTHERSON SUMI SYSTEMS LTD (インド)	73.3	32,619	445
BAJAJ AUTO LTD (インド)	9.2	37,847	4,113	CYIENT LTD (インド)	44.244	32,239	728
KOTAK MAHINDRA BANK LTD (インド)	32.5	36,474	1,122	HINDUSTAN PETROLEUM CORP (インド)	17	24,797	1,458

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2016年4月12日現在におけるダイワ・プレミア・インド株マザーファンド（2,188,398千口）の内容です。

(1)外国株式

銘 柄	2016年4月12日現在			業 種 等
	株 数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	千アメリカ・ドル	千円	
INFOSYS LTD-SP ADR	1,716	3,117	337,052	情報技術
RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A	272	848	91,737	エネルギー
アメリカ・ドル株数・金額 通貨計 銘柄数<比率>	1,988 2銘柄	3,966	428,790	<12.0%>
(インド)	百株	千インド・ルピー	千円	
ADLABS ENTERTAINMENT LTD	1,373.39	12,092	19,832	一般消費財・サービス
TV18 BROADCAST LTD	8,096.32	29,430	48,265	一般消費財・サービス
NATIONAL BUILDINGS CONSTRUCT	366	35,664	58,490	資本財・サービス
PERSISTENT SYSTEMS LTD	437.09	31,363	51,435	情報技術
KAJARIA CERAMICS LTD	126	12,021	19,715	資本財・サービス
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	133.4	46,405	76,104	一般消費財・サービス
TATA POWER CO LTD	3,871	26,206	42,978	公益事業

銘 柄	2016年4月12日現在			業 種 等
	株 数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	千インド・ルピー	千円	
OBEROI REALTY LTD	487	11,334	18,589	金融
ASIAN PAINTS LTD	358	30,788	50,492	素材
HINDUSTAN PETROLEUM CORP	430	35,958	58,972	エネルギー
STATE BANK OF INDIA	1,971	37,104	60,850	金融
TATA COMMUNICATIONS LTD	200.5	7,788	12,773	電気通信サービス
POWER GRID CORP OF INDIA LTD	1,876.58	26,694	43,778	公益事業
VOLTAS LTD	827	22,775	37,351	資本財・サービス
CONTAINER CORP OF INDIA LTD	252.84	31,785	52,128	資本財・サービス
BAJAJ AUTO LTD	157	38,211	62,666	一般消費財・サービス
BHARAT PETROLEUM CORP LTD	148	13,574	22,262	エネルギー
CAIRN INDIA LTD	824	12,500	20,500	エネルギー
NATIONAL ALUMINIUM CO LTD	3,083.62	12,211	20,026	素材
CENTURY TEXTILES & INDS LTD	191	11,283	18,504	素材
IRB INFRASTRUCTURE DEVELOPER	1,401.4	31,132	51,056	資本財・サービス

ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド

銘柄	2016年4月12日現在			業種等
	株数	評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	千インド・ルピー	千円	
TATA CHEMICALS LTD	150	5,538	9,082	素材
ADANI PORTS AND SPECIAL ECON UNION BANK OF INDIA	1,949	44,641	73,212	資本財・サービス
ULTRATECH CEMENT LTD	854	11,067	18,151	金融
KOTAK MAHINDRA BANK LTD	85	26,793	43,941	素材
LIC HOUSING FINANCE LTD	325	21,817	35,780	金融
AUROBINDO PHARMA LTD	811	38,676	63,429	ヘルスケア
BRITANNIA INDUSTRIES LTD	1,030	79,423	130,254	ヘルスケア
GODREJ CONSUMER PRODUCTS LTD	84.55	22,464	36,841	生活必需品
INDRAPRASTHA GAS LTD	240	32,468	53,248	生活必需品
LUPIN LTD	382	21,097	34,600	公益事業
MOTHERSON SUMI SYSTEMS LTD	79	11,998	19,676	ヘルスケア
SHRIRAM TRANSPORT FINANCE	242.61	6,138	10,066	一般消費・サービス
TECH MAHINDRA LTD	243.45	23,197	38,043	金融
TORRENT PHARMACEUTICALS LTD	1,066	50,059	82,097	情報技術
TVS MOTOR CO LTD	248.4	35,676	58,509	ヘルスケア
COX AND KINGS LTD	387	12,192	19,995	一般消費・サービス
HEXWARE TECHNOLOGIES LTD	1,011.88	18,497	30,335	一般消費・サービス
SADBAHV ENGINEERING LTD	1,238	31,042	50,910	情報技術
COAL INDIA LTD	1,185.96	32,121	52,679	資本財・サービス
J.KUMAR INFRAPROJECTS LTD	1,274	35,729	58,596	エネルギー
TREE HOUSE EDUCATION AND ACC	390.91	9,307	15,264	資本財・サービス
NATCO PHARMA LTD	891.13	7,160	11,742	一般消費・サービス
KARUR VYSYA BANK LTD	1,644	72,393	118,725	ヘルスケア
PRESTIGE ESTATES PROJECTS	377.32	17,660	28,963	金融
EICHER MOTORS LTD	602.83	10,254	16,816	金融
MAHINDRA & MAHINDRA FIN SECS	6	11,633	19,078	資本財・サービス
MRF LTD	739	18,220	29,880	金融
BHARTI INFRA TEL LTD	6.49	23,234	38,104	一般消費・サービス
ARVIND LTD	603	22,995	37,712	電気通信サービス
MINDTREE LTD	804	21,603	35,429	一般消費・サービス
INDIABULLS HOUSING FINANCE L	580.2	38,739	63,533	情報技術
SREI INFRASTRUCTURE FINANCE	336	21,008	34,453	金融
PVR LTD	4,820.29	29,114	47,747	金融
SKS MICROFINANCE LTD	296.93	22,101	36,247	一般消費・サービス
STRIDES SHASUN LTD	363	20,001	32,802	金融
GAIL INDIA LTD	419.08	43,267	70,959	ヘルスケア
TATA CONSULTANCY SVCS LTD	501	17,632	28,917	公益事業
LARSEN & TOUBRO LTD	85	21,306	34,942	情報技術
TATA MOTORS LTD	112	13,589	22,286	資本財・サービス
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	1,375.38	53,179	87,213	一般消費・サービス
ICICI BANK LTD	304.5	32,879	53,923	金融
MAHINDRA & MAHINDRA LTD	1,693	38,041	62,388	金融
BHARTI AIRTEL LTD	399	49,316	80,878	一般消費・サービス
LPL LTD	533	18,561	30,441	電気通信サービス
	364	17,320	28,406	素材

銘柄	2016年4月12日現在			業種等
	株数	評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	千インド・ルピー	千円	
SUN PHARMACEUTICAL INDUS	450.6	36,827	60,397	ヘルスケア
AMBUJA CEMENTS LTD	469	10,531	17,271	素材
HCL TECHNOLOGIES LTD	379	31,809	52,167	情報技術
インド・ルピー 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	59,043.65 69銘柄	1,806,662 <82.6%>	
ファンド 合計	株数、金額 銘柄数<比率>	61,031.65 71銘柄	— <94.5%>	

(注1) 邦貨換算金額は、2016年4月12日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)先物取引の銘柄別残高 (評価額)

銘柄別	2016年4月12日現在	
	買建額	売建額
外国 SGX CNX NIFTY ETS (シンガポール)	百万円 129	百万円 —

(注1) 外貨建の評価額は、2016年4月12日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド

運用報告書 第6期 (決算日 2015年10月13日)

(計算期間 2014年10月15日～2015年10月13日)

ダイワ・プレミア・インド株マザーファンドの第6期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	インドの金融商品取引所上場株式、店頭登録株式およびDR（預託証券）（上場予定および店頭登録予定を含みます。）
運用方法	<p>①主として、インド経済の構造変化の中で高い成長が期待できるインド企業の株式（※）に投資することにより、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。</p> <p>②銘柄の選定にあたっては、中長期的な成長性を判断するため、業界動向、個別企業の競争力、経営戦略、技術力等に着目します。</p> <p>③ポートフォリオの構築にあたっては、幅広い投資機会の獲得をめざし、業種、企業規模の分散を図ります。</p> <p>④外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（シンガポール）リミテッドに運用の指図にかかる権限の一部を委託します。ダイワ・アセット・マネジメント（シンガポール）リミテッドは、助言契約締結後、当該外貨建資産の運用について、SBI Funds Management Private Limited の助言を受けます。</p> <p>⑤株式（※）の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本とします。</p> <p>⑥為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p> <p>（※）株式…DR（預託証券）を含みます。</p>
株式組入制限	無制限

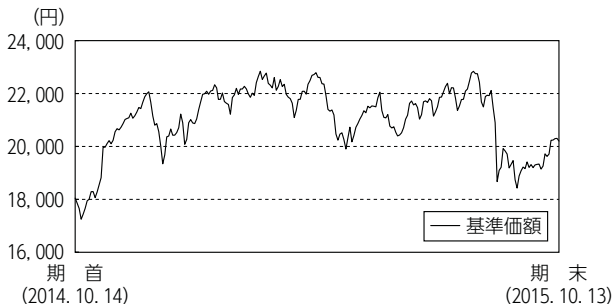
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：18,049円 期末：20,203円 騰落率：11.9%

【基準価額の主な変動要因】

インド株式市況が上昇したことや、為替相場において円安インド・ルピー高となったことがプラスに寄与し、基準価額は値上がりしました。

◆投資環境について

○インド株式市況

インド株式市況は上昇しました。

インド株式市況は、期首から2015年4月中旬にかけて、原油価格の急落や米国の利上げ観測などを受けた世界的なリスク回避姿勢により一時的に軟調な時期があったものの、RBI（インド準備銀行）による政策金利の引下げやモディ政権による経済改革への期待などが支援材料となり、おおむね上昇基調となりました。6月中旬にかけては、外国人投資家に対する課税強化への懸念などが重しとなり下落しました。その後、いったん上昇に転じたものの、8月下旬から市場は再び不安定になり、人民元の事実上の切下げ発表を受けた中国の景気鈍化懸念などによる世界的なリスク回避行動から下落しました。期末にかけては、RBIが市場予想を上回る大幅追加利下げを決定したことや、米国の年内利上げ観測が大幅に後退したことなどが支援材料となり、上昇基調となりました。

○為替相場

円に対してインド・ルピーは上昇しました。

期首から2014年12月上旬にかけて、日本の追加金融緩和策の発表や米国の利上げ観測の高まりなどを背景に円安米ドル高が急速に進んだことから、大幅に上昇しました。12月中旬から2015年8月中旬にかけては、原油価格の急落などを受けて世界的にリスク回避姿勢が強まった局面や、外国人投資家に対する課税強化への懸念が高まった局面では軟調な展開となったものの、米国の利上げ観測の高まりを背景とした円安米ドル高などが支援材料となり、おおむね鈍化懸念などを背景に世界的にリスク回避姿勢が強まる中で、大幅に下落しました。その後は、インフレ率の安定などインドの経済ファンダメンタルズの改善期待や、米国の年内利上げ観測の後退などが支援材料となり、円安インド・ルピー高基調で期末を迎えました。

年 月 日	基準価額		MSCI インド指数 (配当込み、円換算)		株式先物 組入比率	株式先物 比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首)2014年10月14日	18,049	—	14,506	—	94.3	2.1
10月末	18,820	4.3	15,138	4.4	95.6	2.1
11月末	21,301	18.0	16,932	16.7	96.3	2.1
12月末	20,705	14.7	15,996	10.3	96.2	2.1
2015年1月末	22,213	23.1	17,473	20.5	96.7	2.1
2月末	21,930	21.5	17,467	20.4	96.2	2.0
3月末	21,776	20.6	17,059	17.6	96.0	1.9
4月末	20,467	13.4	15,949	10.0	95.0	3.1
5月末	21,499	19.1	16,714	15.2	95.7	3.1
6月末	21,031	16.5	16,654	14.8	95.1	3.1
7月末	21,782	20.7	17,039	17.5	95.4	3.1
8月末	19,832	9.9	15,390	6.1	95.9	3.2
9月末	19,261	6.7	14,928	2.9	95.7	3.3
(期末)2015年10月13日	20,203	11.9	15,790	8.9	95.3	3.3

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) M S C I インド指数 (配当込み、円換算) は、M S C I Inc. の承諾を得て、M S C I インド指数 (配当込み、インド・ルピーベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。M S C I インド指数は、M S C I Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利は M S C I Inc. に帰属します。また M S C I Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

◆前期における「今後の運用方針」

- 株式組入比率
当面85～100%とする運用を継続する方針です。
- ポートフォリオ
・引続き、個別銘柄の株価動向を踏まえ、財務内容が良好で中長期的に高い成長が見込まれる企業への投資を継続し、業種と企業規模の分散を図ったポートフォリオとする方針です。
・今後の景気回復が見込まれることに加え、所得水準の向上や中間所得層の増加などに伴い業績拡大が見込まれる一般消費財・サービスおよび金融、インフラ投資拡大の恩恵が期待される資本財・サービス、ジェネリック薬品に対する旺盛な需要拡大の恩恵が期待されるヘルスケアセクターの投資妙味が高いと考えています。
・商品市況低迷の影響が懸念される素材、株価バリュエーション面での魅力に乏しい生活必需品セクターについては、相対的に投資妙味が低いと考えています。

◆ポートフォリオについて

インド経済の構造変化の中で高い成長が期待できる銘柄に分散投資を行ないました。業種では、好調なインフラ向けビジネスや通貨安などを背景に堅調な成長が見込まれ、株価バリュエーション面でも魅力度が高いと考えられたITサービス企業を中心に情報技術セクター、高い経済成長を背景に不動産投資や資金需要の増加が期待された金融、堅調な国内ビジネスの成長や米国での新製品承認が期待されたヘルスケアセクターを組入上位としました。個別銘柄では、組織再編や通貨安などを背景に堅調な成長が期待されたITサービス大手INFOSYS LTD-SP ADR（情報技術）、今後数年間の新製品の投入による高い成長が期待された製薬会社NATCO PHARMA LTD（ヘルスケア）、経済成長に伴う堅調な貸出残高成長が期待されたSTATE BANK OF INDIA（金融）などを買い付けました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。
参考指数はインド株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

当ファンドでは、個別企業の成長力に着目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行なってまいります。業種では、過去数カ月の株価下落により、株価バリュエーション面での魅力度が高まったと判断されることから、生活必需品セクターに注目しています。また、堅調な国内ビジネスの成長や、米国での新製品承認が期待されることからヘルスケアセクターにも注目しています。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	102円
(株式)	(101)
(先物)	(2)
有価証券取引税	35
(株式)	(35)
その他費用	181
(保管費用)	(42)
(その他)	(139)
合 計	318

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1)株 式

(2014年10月15日から2015年10月13日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 2,661 (950)	千アメリカ・ドル 9,011 (—)	百株 1,589	千アメリカ・ドル 5,026
	インド	百株 62,070.05 (5,325.51)	千インド・ルピー 1,638,542 (1,637)	百株 47,495.15	千インド・ルピー 1,838,208

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2)先物取引の種類別取引状況

(2014年10月15日から2015年10月13日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国	百万円 1,622	百万円 1,558	百万円 —	百万円 —

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド

■主要な売買銘柄 株 式

(2014年10月15日から2015年10月13日まで)

当 期				期 末			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
INFOSYS LTD-SP ADR (インド)	176.3	727,285	4,125	INFOSYS LTD-SP ADR (インド)	97.7	398,744	4,081
RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A (インド)	89.8	320,101	3,564	HOUSING DEVELOPMENT FINANCE (インド)	106.4	225,539	2,119
NATCO PHARMA LTD (インド)	35.2	147,780	4,198	TATA CONSULTANCY SVCS LTD (インド)	44.5	208,798	4,692
STATE BANK OF INDIA (インド)	213.3	121,506	569	RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A (インド)	61.2	201,569	3,293
LARSEN & TOUBRO LTD (インド)	29	94,323	3,252	IRB INFRASTRUCTURE DEVELOPER (インド)	272.7	127,425	467
BAJAJ CORP LTD (インド)	101	85,451	846	ITC LTD (インド)	173.4	117,444	677
STRIDES ARCOLAB LTD (インド)	48.008	80,810	1,683	HAVELLS INDIA LTD (インド)	207.6	103,477	498
UNION BANK OF INDIA (インド)	193.7	77,406	399	BAJAJ FINANCE LTD (インド)	10.943	96,621	8,829
ORIENTAL BANK OF COMMERCE (インド)	136.4	75,824	555	MINDTREE LTD (インド)	35.6	91,825	2,579
SADBHAV ENGINEERING LTD (インド)	140.491	74,756	532	MOTHERSON SUMI SYSTEMS LTD (インド)	132.2	85,430	646

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表 (1)外国株式

銘 柄	期 首		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
(アメリカ)					
INFOSYS LTD - SP ADR	—	1,736	3,103	372,320	情報技術
RELIANCE INDS - SPONS GDR 144A	—	286	787	94,512	エネルギー
アメリカ・ドル	株数、金額	—	2,022	3,891	466,833
通貨計	銘柄数<比率>	—	2銘柄	<10.0%>	
	百株	百株	千インド・ルピー	千円	
(インド)					
ADLABS ENTERTAINMENT LTD	—	1,373.39	16,528	30,743	娯楽・サービス
SHARDA CROP CHEM LTD	—	360.59	10,206	18,984	素材
TV18 BROADCAST LTD	—	8,096.32	27,851	51,803	娯楽・サービス
CYIENT LTD	—	442.44	26,176	48,689	情報技術
NATIONAL BUILDINGS CONSTRUCT	—	291	29,370	54,629	娯楽・サービス
PERSISTENT SYSTEMS LTD	—	342.09	22,991	42,764	情報技術
RALLIS INDIA LTD	—	916.66	19,488	36,248	素材
INDOCO REMEDIES LTD	—	168.56	5,582	10,383	ヘルスケア
TATA STEEL LTD	320	570	14,298	26,595	素材
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	156.4	132.4	56,029	104,215	娯楽・サービス
ACC LTD	104	104	13,981	26,005	素材
TATA POWER CO LTD	731	—	—	—	公益事業
FEDERAL BANK LTD	2,270	—	—	—	金融
OBEROI REALTY LTD	487	487	12,900	23,995	金融
BAYER CROSCIENCE LTD	52.27	10.22	3,859	7,178	素材

銘 柄	期 首		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千インド・ルピー	千円	
DLF LTD	337	—	—	—	金融
ASIAN PAINTS LTD	394	389	33,424	62,170	素材
HINDUSTAN PETROLEUM CORP	—	322	24,583	45,724	エネルギー
STATE BANK OF INDIA	127	2,309	56,466	105,027	金融
TATA COMMUNICATIONS LTD	—	387.5	16,085	29,918	電通サービス
POWER GRID CORP OF INDIA LTD	1,327.58	1,876.58	25,014	46,527	公益事業
VOLTAS LTD	2,216	1,510	41,162	76,562	娯楽・サービス
SUN TV NETWORK LTD	466	—	—	—	娯楽・サービス
CESC LTD	230	456	26,614	49,502	公益事業
CONTAINER CORP OF INDIA LTD	209	81	12,471	23,197	娯楽・サービス
TITAN CO LTD	527.59	—	—	—	娯楽・サービス
BAJAJ AUTO LTD	—	65	15,744	29,285	娯楽・サービス
BHARAT PETROLEUM CORP LTD	193	148	12,565	23,372	エネルギー
IDEA CELLULAR LTD	530	—	—	—	電通サービス
NATIONAL ALUMINIUM CO LTD	2,167	6,632.58	26,430	49,161	素材
PUNJAB NATIONAL BANK	122.41	—	—	—	金融
JINDAL STEEL & POWER LTD	536	—	—	—	素材
MARICO LTD	689.33	620.33	24,512	45,592	生活必需品
CANARA BANK	—	667	19,743	36,722	金融
CENTURY TEXTILES & INDS LTD	245	191	10,121	18,825	素材
CROMPTON GREAVES LTD	1,491	—	—	—	娯楽・サービス
IRB INFRASTRUCTURE DEVELOPER	2,173	—	—	—	娯楽・サービス

銘柄	期首		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千インド・ルピー	千円	
ADANI PORTS AND SPECIAL ECON	1,413	1,722	55,233	102,733	資源・サービス
UNION BANK OF INDIA	—	1,457	26,553	49,390	金融
OIL INDIA LTD	360.82	—	—	—	エネルギー
ALLAHABAD BANK	—	2,282	17,902	33,298	金融
AUROBINDO PHARMA LTD	737	1,058	83,269	154,881	ヘルスケア
BHARAT FORGE LTD	361	—	—	—	一般消費・サービス
BRITANNIA INDUSTRIES LTD	195.55	84.55	26,806	49,859	生活必需品
INDRAPRASTHA GAS LTD	517.04	—	—	—	公益事業
ING VYSYA BANK LTD	174	—	—	—	その他
LUPIN LTD	163.29	94	18,892	35,139	ヘルスケア
MOTHERSON SUMI SYSTEMS LTD	1,716.74	975.61	24,775	46,082	一般消費・サービス
ORIENTAL BANK OF COMMERCE	—	1,364	19,778	36,787	金融
SHRIRAM TRANSPORT FINANCE	260.45	315.45	30,833	57,350	金融
TECH MAHINDRA LTD	212	1,066	59,989	111,579	情報技術
THERMAX LTD	235.19	—	—	—	資源・サービス
AIA ENGINEERING LTD	217	—	—	—	資源・サービス
SOBHA LTD	549.4	—	—	—	金融
EMAMI LTD	—	117	12,988	24,159	生活必需品
TORRENT PHARMACEUTICALS LTD	452.5	304.4	46,532	86,549	ヘルスケア
RURAL ELECTRIFICATION CORP	275	—	—	—	金融
COX AND KINGS LTD	—	1,011.88	25,059	46,610	一般消費・サービス
HEXWARE TECHNOLOGIES LTD	—	1,037	25,551	47,526	情報技術
SADBHAV ENGINEERING LTD	—	1,228.91	37,008	68,836	資源・サービス
COAL INDIA LTD	—	866	28,959	53,863	エネルギー
J. KUMAR INFRAPROJECTS LTD	—	337.64	24,824	46,174	資源・サービス
POLYPLEX CORPORATION LTD	—	715.38	17,269	32,120	素材
MANAPPURAM FINANCE LTD	3,893	—	—	—	金融
TREEHOUSE EDUCATION AND ACC	—	759.13	22,576	41,992	一般消費・サービス
BAJAJ CORP LTD	—	593.52	25,426	47,293	生活必需品
NATCO PHARMA LTD	—	352	87,964	163,614	ヘルスケア
KARUR VYSYA BANK LTD	218.2	377.32	16,866	31,371	金融
PRESTIGE ESTATES PROJECTS	1,424.83	602.83	12,466	23,187	金融
BAJAJ FINANCE LTD	109.43	—	—	—	金融
MAHINDRA & MAHINDRA FIN SECS	677	574	13,356	24,843	金融
MRF LTD	8.49	6.49	26,676	49,619	一般消費・サービス
BHARTI INFRA TEL LTD	—	603	23,293	43,326	一般消費・サービス
ARVIND LTD	926	1,060	30,649	57,008	一般消費・サービス
HAVELLS INDIA LTD	1,893	—	—	—	資源・サービス
MINDTREE LTD	652.6	313.6	44,035	81,906	情報技術
PI INDUSTRIES LTD	580.52	—	—	—	素材
INDIABULLS HOUSING FINANCE L	631	336	24,862	46,243	金融
SREI INFRASTRUCTURE FINANCE	—	5,979.29	30,255	56,274	金融
PVR LTD	414.93	296.93	24,449	45,475	一般消費・サービス

銘柄	期首		当期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
	百株	百株	千インド・ルピー	千円		
VA TECH WABAG LTD	325.03	206.62	13,331	24,795	公益事業	
SKS MICROFINANCE LTD	440	547	23,430	43,581	金融	
CREDIT ANALYSIS & RESEARCH	109	—	—	—	金融	
STRIDES ARCOLAB LTD	—	448.08	55,828	103,841	ヘルスケア	
GAIL INDIA LTD	284	850	27,106	50,418	公益事業	
HINDALCO INDUSTRIES LTD	1,384	2,695	23,891	44,437	素材	
TATA CONSULTANCY SVCS LTD	451	85	22,037	40,989	情報技術	
LARSEN & TOUBRO LTD	300	378	58,741	109,258	資源・サービス	
TATA MOTORS LTD	527	354.38	12,840	23,884	一般消費・サービス	
BHARAT HEAVY ELECTRICALS	—	449	9,226	17,162	資源・サービス	
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	1,368.5	304.5	38,679	71,943	金融	
HDFC BANK LIMITED	120.13	—	—	—	金融	
ICICI BANK LTD	356	1,919	55,190	102,654	金融	
RELIANCE INDUSTRIES LTD	116	—	—	—	エネルギー	
OIL & NATURAL GAS CORP LTD	751	713	18,780	34,931	エネルギー	
ITC LTD	2,047	431	14,686	27,316	生活必需品	
MAHINDRA & MAHINDRA LTD	231	430	54,820	101,966	一般消費・サービス	
BHARTI AIRTEL LTD	631	641	22,402	41,669	一般消費・サービス	
SUN PHARMACEUTICAL INDUS	720	450.6	40,193	74,759	ヘルスケア	
AMBUJA CEMENTS LTD	—	1,105	23,199	43,151	素材	
DABUR INDIA LTD	1,442.14	—	—	—	生活必需品	
HCL TECHNOLOGIES LTD	306	678	57,975	107,834	情報技術	
VEDANTA LTD	1,100	754	8,361	15,553	素材	
インド・ルピー	株数、金額	50,379.36	70,279.77	2,150,040	3,999,075	
通貨計	銘柄数<比率>	73銘柄	77銘柄		<85.3%>	
ファンド	株数、金額	50,379.36	72,301.77	—	4,465,908	
合計	銘柄数<比率>	73銘柄	79銘柄		<95.3%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < > は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高 (評価額)

銘柄別	当期末	
	買建額	売建額
外国	百万円	百万円
SGX CNX NIFTY ETS (シンガポール)	152	—

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド

■投資信託財産の構成

2015年10月13日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	4,465,908 千円	94.7 %
コール・ローン等、その他	250,103	5.3
投資信託財産総額	4,716,011	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月13日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝119.95円、1インド・ルピー＝1.86円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(4,642,797千円)の投資信託財産総額(4,716,011千円)に対する比率は、98.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年10月13日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	4,716,011,842円
コール・ローン等	211,562,850
株式(評価額)	4,465,908,414
未収入金	2,507,435
未収配当金	1,082,713
差入委託証拠金	34,950,430
(B)負債	29,000,000
未払解約金	29,000,000
(C)純資産総額(A-B)	4,687,011,842
元本	2,319,956,136
次期繰越損益金	2,367,055,706
(D)受益権総口数	2,319,956,136口
1万口当り基準価額(C/D)	20,203円

*期首における元本額は2,285,403,903円、当期中における追加設定元本額は764,296,285円、同解約元本額は729,744,052円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・インド株式オープン－ガンジスの恵みー2,319,956,136円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は20,203円です。

■損益の状況

当期 自2014年10月15日 至2015年10月13日

項 目	当 期
(A)配当等収益	56,200,193円
受取配当金	56,156,148
受取利息	44,045
(B)有価証券売買損益	490,897,168
売買益	1,014,806,390
売買損	△ 523,909,222
(C)先物取引等損益	△ 10,731,447
取引益	16,660,095
取引損	△ 27,391,542
(D)その他費用	△ 43,200,975
(E)当期損益金(A+B+C+D)	493,164,939
(F)前期繰越損益金	1,839,543,000
(G)解約差損益金	△ 814,455,948
(H)追加信託差損益金	848,803,715
(I)合計(E+F+G+H)	2,367,055,706
次期繰越損益金(I)	2,367,055,706

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

●書面決議手続きの改正について

重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月1日施行の法改正により以下の点が変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。

- ・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」に変更されました。
- ・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
- ・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託(当ファンドは該当します。)には適用されなくなりました。